

- (1) ねらい
昔からある遊びに目を向けて、それらの遊びをやってみようとする
- (2) 展開

過程	主な学習活動と予想される子どもの反応・教師の支援	教師の支援
意欲をもつ 20 活動・体験する 50 振り返る・意欲をもつ 20	<p>1 敬老の日やそれまでの活動など、自分と高齢者とのかわりについて振り返る。</p> <p>家族でおじいちゃんの家に行ったよ。 お手紙 喜んでくれたよ。</p> <p>一緒に をして遊んだよ。 喜んでもらってどんな気持ちだったかな。</p> <p>おばあちゃんたちに遊びを覚えてもらったことあるかな。</p> <p>2 高齢者がテーマの絵本の読み聞かせを聞き、昔からのいろいろな遊びを知る。</p> <p>わたしのおばあちゃんもお手玉できるよ。 1年生のとき、こま回しをしたけど 難しかったな。</p> <p>昔の遊びっていろいろあるんだね。</p> <p>ほくもやってみたいなあ。 みんなにもできるかなあ。 やってみようか。</p> <p>むかしのあそびにちょうせんしてみよう</p> <p>3 自分がやってみたいと思う昔からの遊びをやってみる</p> <p>こま お手玉 あやとり けんたま おりがみ</p> <p>みんなは、どの遊びをやってみたいかな。それはなぜかな。</p> <p>お手玉ってどんな風にして遊ぶのかな。 学級文庫に本があったよ。 見てみよう。</p> <p>こまはひもの巻き方が難しいな。 横から投げるとよさそうだなあ。</p> <p>さん、一緒にあやとりしようよ。</p> <p>4 自分がやってみた遊びを振り返り、楽しかったことを紹介しあう</p> <p>ぜんぶやってみただけど が一番楽しかった。</p> <p>けん玉が何回が上手にできたよ。 が難しかったなあ。</p> <p>ほくたちもおばあちゃん達に教えてもらいたいな。</p> <p>近くのおじいちゃんたちに学校に来てもらおうよ。 どんな遊びを教えてほしいかな</p> <p>ほくは、こまを教えてもらいたいな。 わたしはお手玉の仕方を教えてもらいたいな。</p> <p>地域のおじいちゃんたちを学校に招待してみようか</p>	<p>日記や会話などから、敬老の日を祖父母と過ごした子どもを紹介したり、特別活動で書いた手紙について振り返ったりしながら、子どもたちが自分と高齢者とのかわりに気付くようにする。その際、祖父母から教えてもらった遊びについてもふれるようにする。</p> <p>絵本「おばあちゃんすごい!」の読み聞かせを通して、お手玉やけん玉など昔からの遊びに目が向くようにする。その際、それまでの自分の経験なども振り返るようにする。</p> <p>お手玉、こま、あやとり、けん玉、折り紙等絵本に登場する昔からの遊びの準備をしておき、子どもたちの興味・関心が高まったときに紹介する。</p> <p>やってみたい遊びについて考えさせ、どんな風に遊びたいか、なぜその遊びをやってみたいと思うのかなどについても問うことで、一人一人の興味・関心をつかむようにする。</p> <p>子どもたちが、自由に、そして安全に遊ぶことができるように環境構成を工夫する。</p> <p>【教室後方】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>学級文庫</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">テーブル</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 30px; height: 30px;"></div> </div> <p>折り紙 あやとり お手玉</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【渡り廊下】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 40px; height: 40px;"></div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 60px; height: 60px;"></div> </div> <p>こま</p> </div> </div> <p>遊びに移る際は、それぞれの道具を自由に使っていいことを伝えるが、遊びを替えたり遊び終わったりしたときの片づけをきちんとするということや遊びの道具が足りなかったらどうすればいいかななどについても考えさせるようにする。</p> <p>自分から進んで昔の遊びをやってみようとする。 【関心・意欲・態度】 (行動観察・発言)</p> <p>自分から進んで遊び熱中している子ども・そのよさを賞賛し、遊びの中から生まれる気づきを取り上げ、紹介する。</p> <p>遊びに興味をもって取り組めずにいる子ども・その理由を聞きながら、学級文庫の本を紹介したり、一緒に遊んだりしながらその楽しさに目を向けるようにする。</p> <p>自分がやってみて楽しかった遊びについてカードに記入し、それらを紹介しあうようにする。その中で、難しかった遊びやまたやってみたい遊びについても取り上げながら、地域の高齢者の存在に気が付くようにする。</p> <p>遊び道具は常に自由に使えるように教室に置いておくようにすることを知らせ、興味・関心が継続するようにする。</p>

(1) ねらい

地域の高齢者に昔の遊びを教えてもらって一緒に遊ぶ活動を通して、昔の遊びや人とかかわる楽しさに気付く

(2) 展開

準	パイプ椅子 板書用カード 生活科マップ お手玉 あやとり
備	折り紙 こま 剣玉 座布団 テーブル 振り返りカード ネームプレート カメラ ビデオ

過程	主な学習活動と予想される子どもの反応・教師の支援	教師の支援								
意欲をもつ 20	<p>1 前時までを振り返り、今日の活動について確認する。 <i>（どんなことに気をつけたいかな）</i></p> <p>さんってどんな人かなあ。 <i>（少し恥ずかしいな。どきどきするな。）</i></p> <p>ぼくはこままわしを教えてもらいたいな。 <i>（一緒に楽しく遊べたらいいね。）</i></p> <p>おじいちゃんやおばあちゃんにむかしのあそびをおしえてもらおう</p>	<p>授業が始まる前にパイプ椅子等準備をしておく。 前時までの活動を生活科マップや板書で振り返り、地域の高齢者の方との出会いに期待をもてるようにする。その際、あいさつや一緒に遊ぶ時の態度などについても一緒に考えるようにする。 参加して下さる地域の高齢者の方や子どもたちに、ネームを準備しておき、親しみをもって活動できるようにする。 参加して下さる方には、事前に遊びの内容や簡単な自己紹介・活動後の感想等をお願いすることを知らせておくようにする。</p>								
活動・体験する 50	<p>2 地域の高齢者の方を教室へ招待し、自己紹介をしたり聞いたりする。</p> <p>ぼくの名前は です。今日は を教えてもらいたいです。 <i>（元気なあいさつができるかな？）</i></p> <p>わたしの名前は です。 に住んでいます。</p> <p>3 地域の高齢者の方に昔の遊びを教えてもらいながら、一緒に楽しく遊ぶ。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>こままわし</td> <td>お手玉</td> <td>おりがみ</td> <td>あやとり</td> </tr> <tr> <td>久山加さん・航輝 久山辰夫さん・翔 笠野操さん・匠吾</td> <td>橋上イネさん・莉菜 下笠さん・みさき</td> <td>牧内さん・和輝</td> <td>豊岡サエさん・匠吾 草原桐子さん・沙季</td> </tr> </table> <p><i>（みんなはどんなことを教えてもらいたい？）</i></p> <p>おじいちゃんすごいなあ、ぼくもこんな風に回せるようになりたいな。</p> <p>ひもの巻き方を教えてもらったよ。 <i>（おじいちゃんのまねをしてみたらできたよ）</i></p> <p>お手玉の歌も教えてもらったよ。 <i>（いろんな投げ方があるんだね。）</i></p> <p>ひとりあやとりをやってみたいな。 <i>（おばあちゃんと交代でやってみよう。）</i></p> <p>後でみんなにも教えてあげたいな。</p>	こままわし	お手玉	おりがみ	あやとり	久山加さん・航輝 久山辰夫さん・翔 笠野操さん・匠吾	橋上イネさん・莉菜 下笠さん・みさき	牧内さん・和輝	豊岡サエさん・匠吾 草原桐子さん・沙季	<p>生活科マップで、お互いが住んでいる場所を確かめながら地域の様子に触れたり、親しみがもてるようにしたりする。 自分が教えてもらいたい遊びや教えてもらう方の確認をする。その際、分かりやすいように、板書しておく。 遊びの内容や遊ぶ場所について確認をして、それぞれ活動を始める。 〔板書〕</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>お手玉</p> <p>座布団</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>テーブル おりがみ あやとり</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>できたできたよむかしのあそび</p> <p>めあて</p> <p>こま お手玉 あやとり 折り紙</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>地域の 高齢者 8名</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>子ども たち 7名</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>渡り廊下</p> <p>こま</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">黑板</p> <p>〔高齢者とのかがわりの中で、昔の遊びの楽しさに気付いている〕 【気付き】（行動観察：会話）</p>
こままわし	お手玉	おりがみ	あやとり							
久山加さん・航輝 久山辰夫さん・翔 笠野操さん・匠吾	橋上イネさん・莉菜 下笠さん・みさき	牧内さん・和輝	豊岡サエさん・匠吾 草原桐子さん・沙季							
振り返る・意欲をもつ 20	<p>4 できるようになったことや楽しかったことなど一緒に遊んだ感想をお互い紹介する。</p> <p>こまを さんに教えてもらってうれしかったです。</p> <p>こんどは、お手玉をやってみたいな <i>（また来てほしいなあ。）</i></p> <p>一緒に遊んでくれてありがとうございました。</p> <p><i>（いろいろな遊びを教えてもらったね。もっと上手になったら楽しそうだね。）</i></p>	<p>高齢者に進んでかかわり、遊びを楽しんでいる子ども・活動の様子を見守るとともに、遊びやかかわりの様子を賞賛する。 高齢者とうまくかかわることができず、遊びを楽しめずにいる子ども・どんな思いや願いをもっているのかを確かめ、その思いや願いにあった活動ができるように高齢者の方や他の子どもたちにも働きかける。 高齢者とかかわらず自分で遊びを楽しんでいる子ども・遊びを楽しんでいることを賞賛しながら、高齢者とかかわることさらに新しい遊びやできるようになることが増えることなど声かけをする。 活動を通して楽しかったことやできるようになったこと、すごいなと思ったことなど、発表しあう。高齢者の方からも一言ずつ感想をいただく。活動後、記念に写真撮影を行う。</p>								

- (1) ねらい
できるようになった遊びや挑戦したい遊びなど、友達同士でかかわりながら楽しく遊ぶ
- (2) 展開

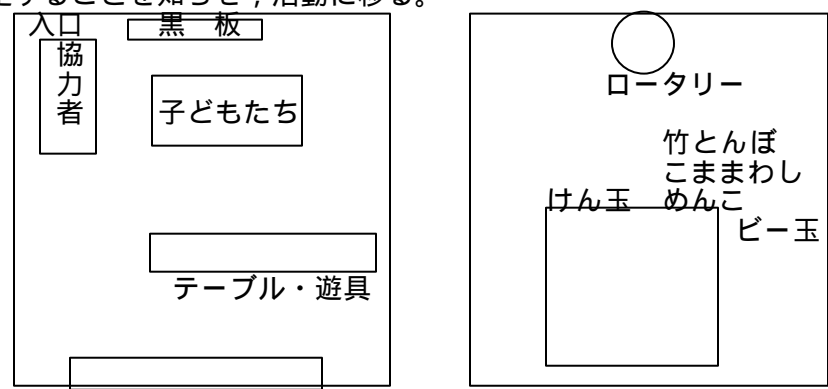
準	板書用カード 生活科マップ お手玉 あやとり
備	折り紙 こま 剣玉 座布団 テーブル 振り返りカード 遊び方カード ビデオ カメラ 前時の活動の様子

過程	主な学習活動と予想される子どもの反応・教師の支援	教師の支援
意欲をもつ 20	<p>1 前時の活動を振り返り、一緒に遊んだ遊びやできるようになった遊びを紹介しあう。</p> <p>さんにお手玉を教えてもらったよ。 3つの遊び方が分かったよ。</p> <p>さんも一緒に遊べてとても喜んでくださっていたよ。</p> <p>さんにこまの投げ方を教えてもらったよ。投げ方が二つあったよ。</p> <p>初めて回せてうれしかったよ。 ぼくがあやとりを教えてあげたよ。</p> <p>3つの約束を守って一緒に遊べたかな？</p>	<p>前回の活動を、写真やふりかえりカード・日記等を紹介しながら振り返る。その際、一緒に遊んだ地域の高齢者の方とのかかわりの様子や感想にも触れながら、人とかかわるよさについて触れるようにする。</p> <p>できるようになったことや楽しかったことを紹介し合いながら、それぞれの遊びの遊び方や楽しさ、難しさなどについて、子どもたちの気付きの中から取り上げる。</p> <p>自分ができるようになった遊びを紹介する「遊び方カード」を書く。その際、「こうやって遊ぶよ」「こうすればできるよ」などいくつかの視点を紹介する。「遊び方カード」を書いたり、友達のカードを見たりすることで、まだこの遊びをやってみたい、次はあの遊びをやってみたいという活動に対する意欲を高めるようにする。</p>
活動・体験する 60	<p>2 自分ができるようになった遊びを「遊び方カード」に書く。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;"> こま 内投げ 外投げ 手のひらのせ </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;"> お手玉 二つゆり 片手ゆり 遊び歌 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;"> あやとり 一人あやとり (とんぼ・はしご・ほうき) 二人あやとり </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;"> おりがみ ふうせん びよんびよんかえる等 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;"> けん玉 </div> </div> <p>3 遊び方カードを使いながら、自分がやってみたい遊びやもっと上手になりたい遊びに挑戦する</p> <p>いろいろな遊びにちょうせんしよう</p> <p>お手玉をやってみたいな。どんなふう遊ぶんだろ？</p> <p>さんに聞いてみよう。</p> <p>ぼくは、もっとこまが上手になりたいな。 友達がきたら教えてあげてね</p> <p>残りの時間は、たくさんの遊びに挑戦してみよう。 何人教えてあげられるかな。いくつ教えてもらえるかな。</p> <p>くん こまを教えて。 ありがとう お礼も大切だよ。</p> <p>次はあやとりをやってみよう。 さんにはしごを教えてもらったよ。</p>	<p>書くことに悩んでいる子どもには、一緒に話をしながらどんな遊びができるようになったか、どんなことが楽しかったかなど、前時を振り返り、絵や文に表現できるようにする。</p> <p>自分をもっとやってみたい遊びや新しく挑戦してみたい遊びに取り組む際、わからないことやうまくいかないことがあったら「遊び方カード」を使って友達同士で教え合いながら活動することを確認する。その際、教えること、教えてもらうことのよさについて触れるようにする。</p> <p>友達同士がかかわりあいながら、楽しく遊んでいる 【思考・表現】(行動観察・つぶやき・会話遊び方カード)</p> <p>友達に進んでかかわりながら、自分の遊びを広げたり深めたりしている子ども・かかわりのよさを賞賛し、広げる。友達にうまくかかわることができずにいる子どもや活動が停滞している子ども・どんな遊びをしたいのか、思いや願いを確かめたり、子どもたち同士かかわる場を設けたりする。</p> <p>自分がやりたい遊びに夢中になっている子ども・夢中になって遊んでいるよさを認めながら、活動の後半では、まだやったことのだい遊びに触れ、いろいろな遊びに興味・関心をもてるようにする。</p> <p>友達同士で教え合いながら楽しく遊べたかどうか自分の活動を振り返るようにする。その際、よいかかわり方をしていた活動の様子を紹介・賞賛する。</p> <p>いろいろな遊びができるようになった自分を振り返りながら、遊びを覚えてくれた地域の高齢者の方に感謝の気持ちとともに、できるようになった遊びを紹介したい、また違う遊びも教えてもらいたいという思いや願いをもてるようにする。</p> <p>ビー玉・おはじき・竹とんぼなど、これまでにまだ経験のない遊びについて紹介し、次への活動のきっかけとする。</p>
振り返る 10	<p>4 今日の活動を振り返り、次への思いや願いをもつ</p> <p>ぼくは、たくさんの人にこまを教えてあげたよ。 こんな遊びもあるよ。 また教えてもらえるといいね。</p> <p>たくさん新しい遊びに挑戦したよ。</p> <p>教えてくれたおじいちゃんにありがとうを言いたいな。できるようになったこと見せたいな。</p>	

(1) ねらい 地域の高齢者に進んでかかわりながら、いろいろな遊びに挑戦する。
 (2) 展開

評価

準	ホワイトボード	板書用カード	生活科マップ	ネーム	ラジカセ
備	お手玉あやとり	折り紙	こま	剣玉	ビー玉
	おはじき	紙風船	めんこ	座布団	テーブル
				振り返りカード	ビデオ
					カメラ
					本

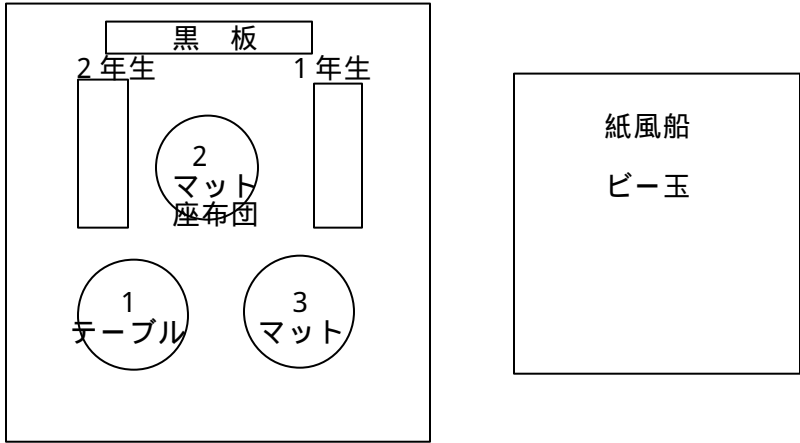
過程	主な学習活動と予想される子どもの反応・教師の支援	教師の支援
意欲をもつ	1 これまでの活動でできるようになった遊びや今日やってみたい遊びなど自己紹介をする。 わたしの名前は 〇〇 です。 〇〇 ができるようになりました 今日はいっしょに 〇〇 で遊んでほしいです。 ぼくは、まず竹とんぼをやってみたいなあ 〇〇 わたしはもっとお手玉をやりたいなあ たくさんの遊びがあるから、たくさんやってみるといいね	前回来てくださった方の紹介や初めて来てくださった方の自己紹介の場を設定し、子どもたちが親しみをもってかかわることができるようにする。その際、相手が気持ちよく話せるような聞き方について考えるようにする。 これまでに自分ができるようになった遊びや今日やってみたい遊びを発表する。実際にやってみる遊びの用具の準備や場所の設定をしておく。 できるようになった遊びの紹介の際、これまでの取組の様子や遊びへの気付きなどを取り上げ、活動に対する思いや願いが高まるようにする。 今回加わった遊びを確認し、室内でした方がいい遊び、外でした方がいい遊びに分ける。その際、なぜ外でした方がいいのか考え、安全な遊び方についても気が付くようにする。前・後半に分けて活動の時間を設定することを知らせ、活動に移る。
活動・体験する	2 遊びの紹介をしながら、活動について確認する。 おじいちゃんおばあちゃんといっしょにいろいろな遊びをやってみよう 室内遊び お手玉 おはじき 紙ふうせん 折り紙 あやとり 外遊び 竹とんぼ こままわし ビー玉 けん玉 めんこ 久山加さん 笠野さん 川畑さん 上口さん 久山辰さん 橋上さん 豊岡さん 下笠さん 樋場さん 草原さん 和輝 みさき 翔 航輝 沙季 匠吾 莉菜 やったことのある遊びがもっと上手になれるといいね 初めての遊びもたくさんやってみたらいいよ	 <p>地域の高齢者と一緒にいろいろな遊びに挑戦している。 【関心・意欲・態度】 (行動観察・発言・会話)</p>
振り返りをもつ	3 活動を振り返って、できるようになったことや楽しかったことを紹介しあう。 初めてビー玉で遊んだよ。 〇〇 さんが教えてくれたよ。 ぼくは、少しずつだけど全部の遊びに挑戦できたよ。一番 〇〇 がおもしろかったよ おじいちゃんやおばあちゃんともたくさんお話ができたよ。 〇〇 これからもよろしく お願いします。 家でもやってみたいな。 〇〇 お母さんにも教えてあげよう。 いろいろな人達と一緒に遊べたら楽しいね	ステージ 地域の高齢者に進んでかかわりながら、遊びを楽しんでいる子ども・活動の様子を見守り、気付きを見取るとともに、活動のよさを賞賛する。 自分がやりたい遊びに夢中になっている子ども・活動のよさを認めるとともに、他の遊びを紹介しいろいろな遊びに触れることができるようにする。 地域の高齢者とうまくかかわることができず、活動が停滞している子ども・授業者も加わって遊ぶことで、人のかかわり方を知るとともに、遊びに興味・関心がもてるようにする。 活動を振り返り、できるようになったことや楽しかったことを紹介する際、子どもたちの遊びや高齢者とのかかわりの中での気付きを取り上げ、遊びの楽しさや人とかかわることの喜びを深めるようにする。

(1) ねらい

地域の高齢者に教えてもらったことを思い出しながら、進んで1年生に遊びを教える。 評価

(2) 展開

準	板書用カード	ラジカセ	マット
備	お手玉あやとり	折り紙	ビー玉
	めんこ	座布団	テーブル
		振り返りカード	ビデオ
			カメラ
			本

過程	主な学習活動と予想される子どもの反応・教師の支援	教師の支援
意欲をもつ 15	<p>1 活動やめあてを確認する。</p> <p>おじいちゃんやおばあちゃんが教えてくれたように、1年生にむかしのあそびを教えよう。</p> <p>ぼくは を教えるよ 楽しく遊べたらいいなあ</p> <p>おじいちゃんたちはどんなふうにご教えてくれたかな</p> <p>優しく教えてくれたね 分かりやすかったよ。 ゆっくり教えてくれた</p> <p>おばあちゃんたちを迎えにいったみたいに、1年生を迎えにいこう。</p>	<p>これまでに地域の高齢者と一緒に遊んだり、教えてもらったりしたことを思い出しながら、自分たちはどんなふうにご1年生に遊びを教えるべきかを考え、よりよい接し方につながるようにする。</p> <p>これまでの交流の経験を生かして、1年生を教室へ案内したり、自分が教える遊びについて自己紹介をしたりしながら、活動への意欲を高めるようにする。</p> <p>遊びの紹介や活動の仕方を確認した後、楽しく遊ぶためには、どんなことに気をつけなければいけないか、その心構えについて考え安全に楽しく遊べるように意識付けをする。</p> 
活動・体験する 60	<p>2 自分が教える遊びを紹介して、昔の遊びを1年生に教える。</p> <p>わたしは と を教えます。楽しく遊べたらいいなあと思います。</p> <p>ぼくは を教えます。よろしくお願いします</p> <p>(和輝・みさき) 五つならべ 折り紙 あやとり ビー玉</p> <p>(航輝・沙季) めんこ おはじき あやとり ビー玉</p> <p>(翔・莉菜) 紙ふうせん お手玉 おはじき ビー玉</p> <p>最初は難しいけどだんだん分かってくるよ。 二人ずつわかれてやってみよう</p> <p>あやとりは一人あやとりと二人あやとりがあるんだよ。 指をよく見てね。</p> <p>めんこはちからいっぱいたたきつけたらひっくり返るよ。 遊びのこつがあるんだよ。</p> <p>お手玉はいろいろな遊び方があるんだよ。 さんはどんなふうにしてた?</p>	
振り返り 15	<p>3 楽しかったことやこれからやってみようことなど発表する。</p> <p>1年生に優しく教えてあげました。 上手に遊べるようになったよ。</p> <p>また一緒に遊びたいな まだいろいろな遊びがあるんだよ。</p> <p>さんに教えてもらったことを くんにも教えてあげたよ。</p> <p>1年生や他の学年のお友達とも一緒に遊べたらいいね</p>	

自分から進んで1年生にあそびを教えるようとしている。
(思考・表現)【行動観察・会話】

自分から進んで分かりやすく1年生に遊びを教えている子ども・高齢者とのかかわりが生かされている様子や遊びへの気付き等見取りながら活動の様子を見守るとともに、振り返りの場でもかかわりのよさを賞賛・広げる

自分から進んで教えるようとしているが、うまくかかわることができない子ども・教え方でとまどっているときは、教師と一緒に遊び、補足説明したり、高齢者とのかかわりを思い出すようにする。また、一緒に遊んでいる1年生にも声かけをし、意欲を高めるようにする。

なかなか1年生とのかかわりをもてない子ども・自分が教える遊びはどんなことなのかを確かめたり教師と一緒に遊んだりしながら、遊びの楽しさを再確認させるとともに、教えるべきという意欲を高めるようにする。

活動から、自分がどんなふうにご1年生にあそびを教えることができたかを振り返ったり、1年生から教えてもらった感想を聞いたりしながら充実感・満足感を感じることができるようになる。その際、地域の高齢者の方々から遊びや教え方を教えてもらえたから自分たちもできるようになったという自分と高齢者とのかかわりについても気付くようになる。